

令和2年度第2回国営事業評価技術検討会開催

北海道開発局では、国営土地改良事業等の効率性及び透明性の向上を図るため、事業評価(再評価・事後評価)を実施しており、この度、令和2年度第2回国営事業評価技術検討会を下記のとおり開催します。

なお、議事概要等については後日ホームページ上で公表します。

記

- 日時 : 令和2年8月6日(木) 15:00~
場所 : 札幌エルプラザ2階 環境研修室 (札幌市北区北8条西3丁目)
委員 : 別紙1参照
内容 : 令和2年度事業評価結果(案)の諮問、審議
(事業評価対象地区は別紙2参照)

傍聴を希望される方は、8月4日(火)17時までに以下のとおり連絡願います。

【宛 先】 北海道開発局農業水産部農業計画課 国営事業評価技術検討会事務局

FAX番号 011-709-2145

メールアドレス hkd-ky-jigyoyouyouka@gxb.mlit.go.jp

【記載事項】 氏名(ふりがな)、連絡先住所、電話番号

(差し支えなければ 勤務先、所属団体も記載してください。)

※御提供いただいた個人情報は、受付確認のため使用し、他の目的には使用いたしません。

※傍聴に当たっては別紙3の留意事項を遵守願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

事後評価 : 農業水産部 農業計画課 事業計画推進官 田代 健介 (内線 5513)

農業水産部 農業計画課 負担対策専門官 茂木 幸司 (内線 2068)

再評価 : 農業水産部 農業整備課 課長補佐 本山 憲司 (内線 5573)



令和2年度国営事業評価技術検討会委員名簿

- 岡村 俊邦 特定非営利活動法人近自然森づくり協会理事長
- 紺野 裕乃 北海道開発技術センター調査研究部首席研究員
- ◎長澤 徹明 北海道大学名誉教授
- 中原 准一 酪農学園大学名誉教授
- 波多野 隆介 北海道大学大学院農学研究院教授
- 森 久美子 作家・エッセイスト

(五十音順 敬称略、◎は委員長)

公共事業の事業評価 [期中の評価] (国営土地改良事業等再評価)
令和2年度実施地区一覧

(国営かんがい排水事業)

地区名	関係市町村	採択年度	受益面積 (ha)	事業費 (百万円)	主要工事
ほっかい 北海	岩見沢市、美唄市、 赤平市、三笠市、 砂川市、南幌町、 奈井江町、新篠津村	H22	27,002	38,000	頭首工 1箇所、用水路 36.4km

注) 総事業費、主要工事計画は、現事業計画ベースの内容を記載。

令和2年度 再評価実施地区位置図



令和2年度事後評価公表地区一覧

(国営かんがい排水事業)

地区名	関係市町村	事業期間	受益面積 (ha)	事業費 (百万円)	主要工事
空知中央・空知中央用水	岩見沢市、美瑛市、 赤平市、三笠市、 砂川市、南幌町、 奈井江町、新篠津村	S54～H25 (H26)	27,027	144,372	頭首工 2箇所、揚水機 5箇所、用水路 233.5km、 その他かんがい施設 1箇所、排水路 63.3km

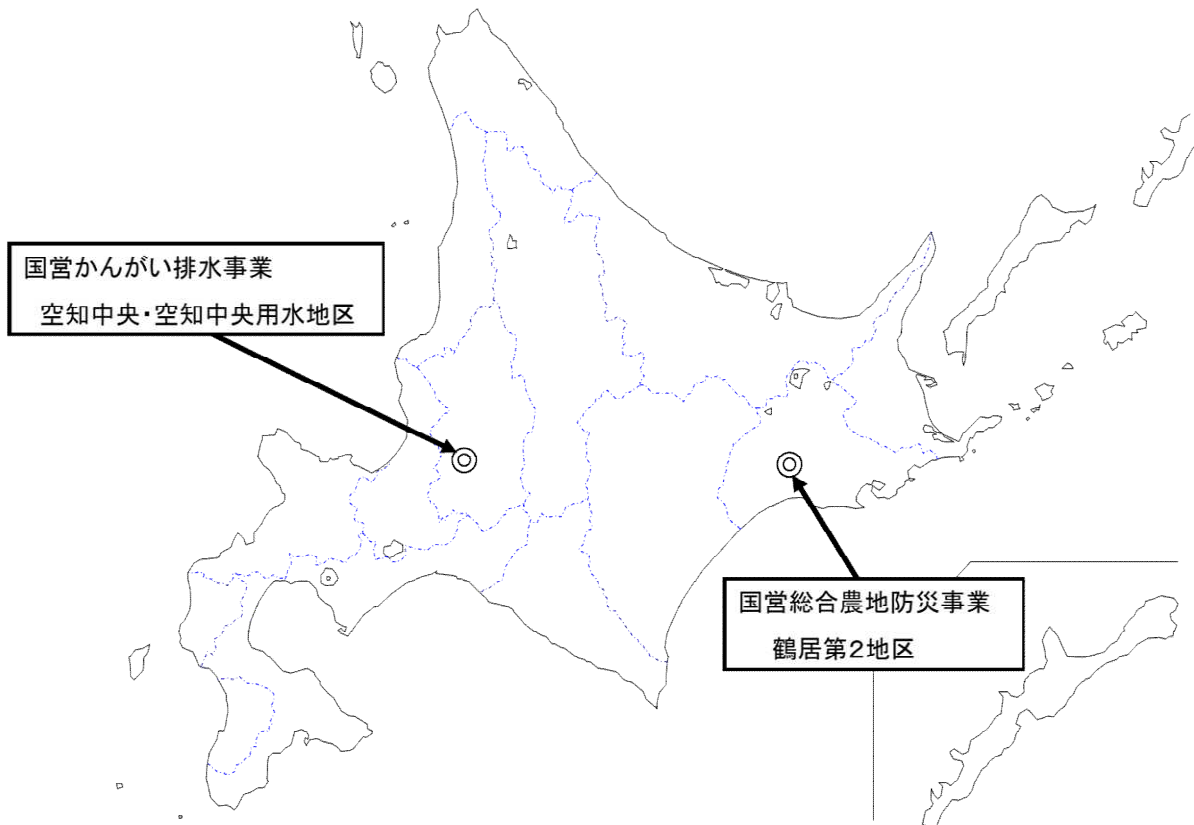
注) 事業期間の括弧書きは完了公告年度

(国営総合農地防災事業)

地区名	関係市町村	事業期間	受益面積 (ha)	事業費 (百万円)	主要工事
鶴居第2	鶴居村	H18～H25 (H26)	554	4,629	排水路 9.2km、暗渠排水 533ha、不陸整正 167ha、 障害物除去 87ha、置土 90ha

注) 事業期間の括弧書きは完了公告年度

令和2年度 事後評価公表地区位置図



傍聴に当たっての留意事項

国営事業評価技術検討会

- 1 会議を傍聴する方は、あらかじめ事務局の用意する所定の書式に氏名等を記入願います。
- 2 会議を傍聴する方は次の事項を遵守^{じゅんしゆ}してください。これらの事項に反する行為をした場合は、退場等の措置を取ることがあります。
なお、会場の都合により会議の傍聴者数を制限する場合があります。
 - 1) 会議開催中は、静粛に傍聴することとし、拍手その他の方法などにより、委員の発言等に対して公然と賛否を表明することは御遠慮願います。
 - 2) 傍聴に当たって、報道機関関係者以外の方はカメラ、ビデオカメラ、ボイスレコーダー等による撮影、録音行為は御遠慮願います。
 - 3) 食事及び喫煙は御遠慮願います。
 - 4) 会議開催中は、マスクの着用をお願いいたします。
また、発熱等の風邪症状がみられる方および体調のすぐれない方は、御来場を御遠慮願います。
 - 5) その他、会場の秩序を乱し、会議の適切な運営の支障となるような行為は御遠慮願います。